KGS 株式会社 計測技術サービス

ADSPIRE 01
簡易操作方法

2023年11月版

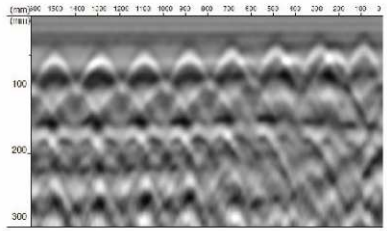
NJJ-200(K) ≫ ADSPIRE 01
アドスパイア・ゼロワン

NEW MODEL

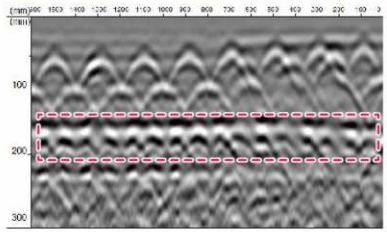
進化した性能は大きく3つ!
生まれ変わったポイントを分かりやすく解説します。

NJJ-200(K)とここが違う!!

NJJ-200(K)



ADSPIRE 01



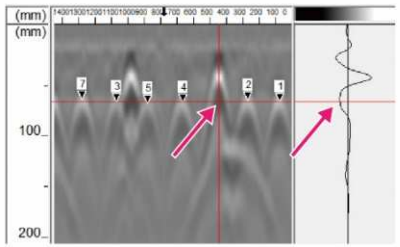
update 1

部材厚の信号レベルが向上

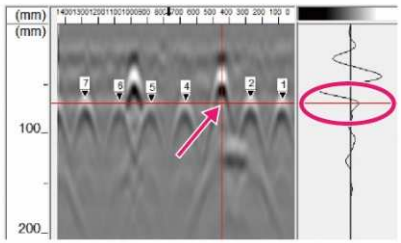
部材厚の可視化を実現。より顕著なラインで表示します。

NJJ-200(K)に比べ信号レベルは **約4倍!**

NJJ-200(K)



ADSPIRE 01



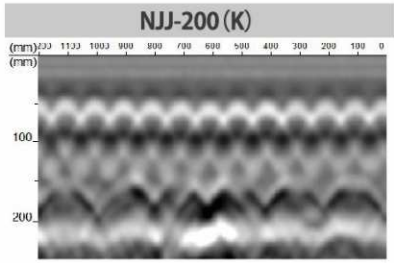
update 2

分解能の向上

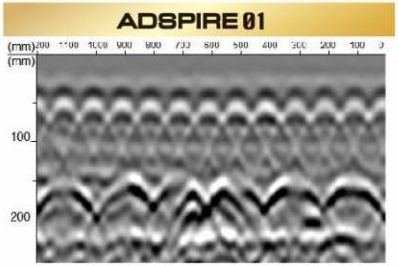
時間分解能の向上により、上下で近接した対象物からの信号が分離可能。これまで判別しづらかった鉄筋直下の反射も判別しやすくなりました。

NJJ-200(K)よりもAモードの **解析がしやすい!**

NJJ-200(K)



ADSPIRE 01



update 3

画像処理能力の向上

表面波、リンギングを軽減する画像処理を搭載したことで、隣接した双曲線のコントラストがはっきりしました。

NJJ-200(K)よりもBモードの **高解像度化が実現!**

目次

1：センサー本体とスマートフォンの準備①
（P3）

2：センサー本体とスマートフォンの準備②
（P4）

3：探査画面とセンサー本体の位置関係
（P5）

4：[前進探査]による鉄筋位置の墨出し
（P6）

5：探査画面構成
（P7）

6：探査画面構成　アイコン機能説明
（P8）

7：パラメータ設定画面
（P9）

8：ADSPIRE 01のおすすめ設定、探査方法
（P10）

9：タイヤ設定[標準タイヤ]と[大型タイヤ]
（P11）

10：測定データの保存先
（P12）

11：探査モード設定
（P13）

12：測定データの取り出し
（P14）

13：レポートメーカー200　起動方法
（P15）

14：レポートメーカー200　ファイル参照
（P16）

15：レポートメーカー200　測定データ出力
（P17）

16：レポートメーカー200　報告書作成
（P18）

17：Q&A
（P19～21）

センサー本体とスマートフォンの準備①

KGS 株式会社 計測技術サービス

①スマートフォンをハンドルに乗せます。

②固定レバーを解除した状態で
スマートフォンを固定させます。

③固定レバーから指を離してロックすると
取り付け終了です。

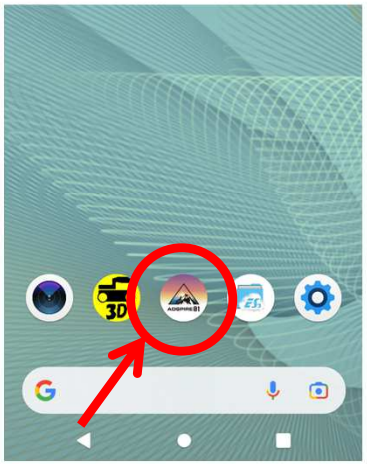
④取り外す際は固定レバーを矢印方向に
押してスマートフォンを取り外して下さい。

付属の専用バッテリーを装着します。
※バッテリー1本で約 7 時間(満充時)動作します。
※バッテリー1本の充電は約 4 時間かかります。
※NJJ-105以前のバッテリーは使用できません。

バッテリー装着後、
電源スイッチをONにします。

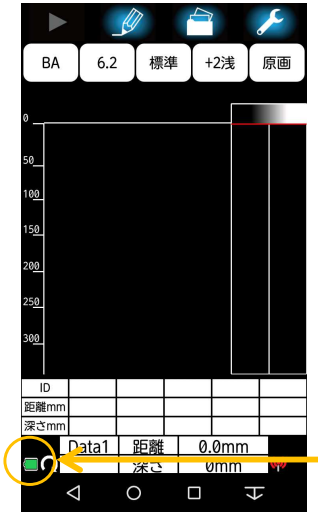
電源スイッチをONにすると、
LEDが点滅してバッテリー残量がわかります。

4回点滅→残量75%以上
3回点滅→残量50%以上75%未満
2回点滅→残量25%以上50%未満
1回点滅→残量25%未満
点滅なし＝残量なし



①ホーム画面で
[ADSPIRE 01]アプリの
アイコンをタップします。

②起動画面が数秒
表示されます。



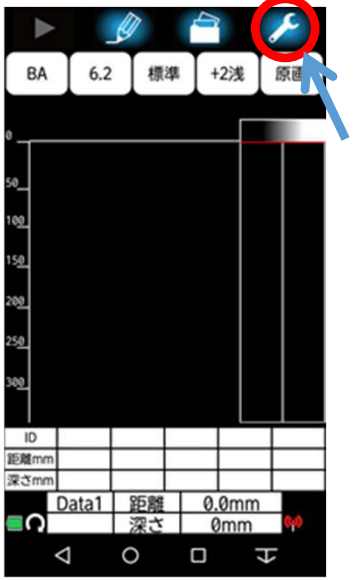
③探査待機画面が
表示されます。

スマートフォンのバッテリー
残量を表示しています。

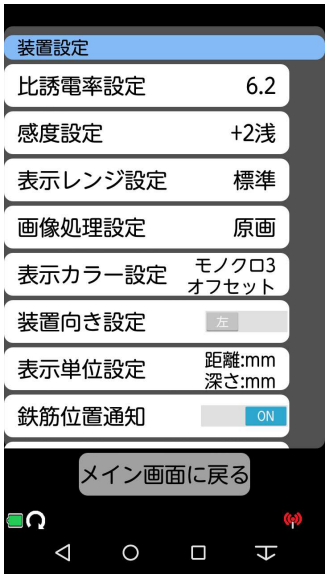
センサー本体とスマートフォンの準備②

KGS 株式会社 計測技術サービス

■スマートフォンと本体センサーの同期



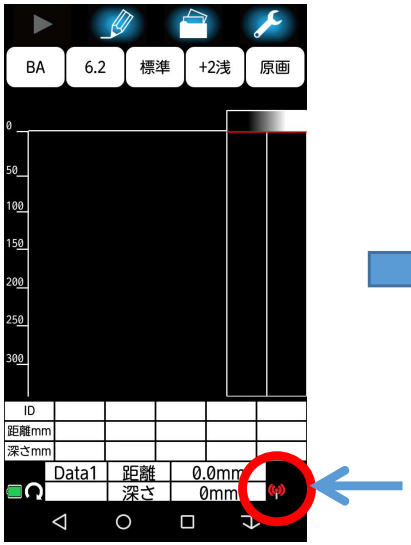
①本体センサーとの接続が確立されない場合、パラメータアイコンを長押します。



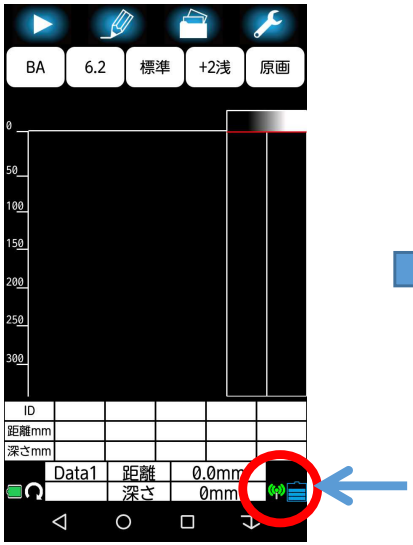
②パラメータ設定画面(初期設定画面)に切り替わります。

③一番下までスクロールしてその他の項目より**“センサー選択”**を押します。

④センサーを選択して、押します。探査画面に移行します。※センサー本体が複数ある場合は接続先のリストに複数表示されます。



⑤アンテナマークが**“赤色”**
※センサー本体とスマートフォン未同期



⑥接続が確立するとアンテナマークが**“緑色”**になります。
右側にセンサー本体のバッテリー残量も表示されます。

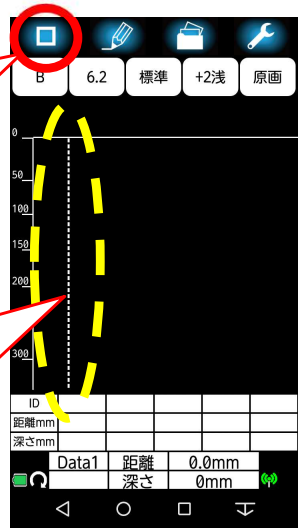
スマートフォンとセンサー本体の**接続が確立すると**、センサー本体のLEDが**緑色点灯**します。
※**未接続**の場合は**赤色点灯** します。(もう一度、接続をやり直してください)
※スマートフォンは前回接続していた、センサー本体を覚えています。
センサー選択画面の「現在の接続先　SENSOR-XXXXX」が前回接続のセンサー本体と同じ場合、しばらくすると接続されます。
※他のandroid端末と接続されていないことを確認する。

探査画面とセンサー本体の位置関係

KGS 株式会社 計測技術サービス

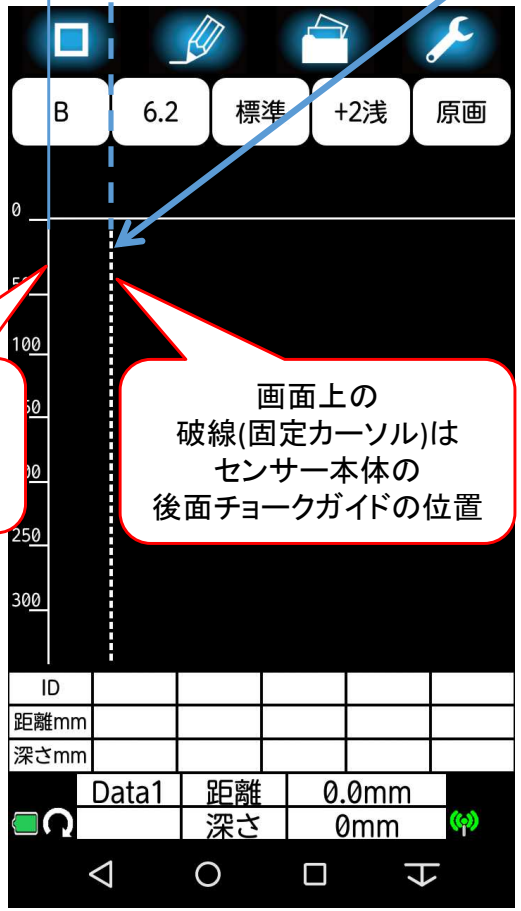
探査中の画面は左上の
▷ が□に変わります。

START ボ タ ン 押 す と
“ピッ”と音が鳴り画面上
に破線(固定カーソル)が
表示されます。



センサー本体の
探査開始位置は
画面左側の位置

画面上の
破線(固定カーソル)は
センサー本体の
後面チョークガイドの位置

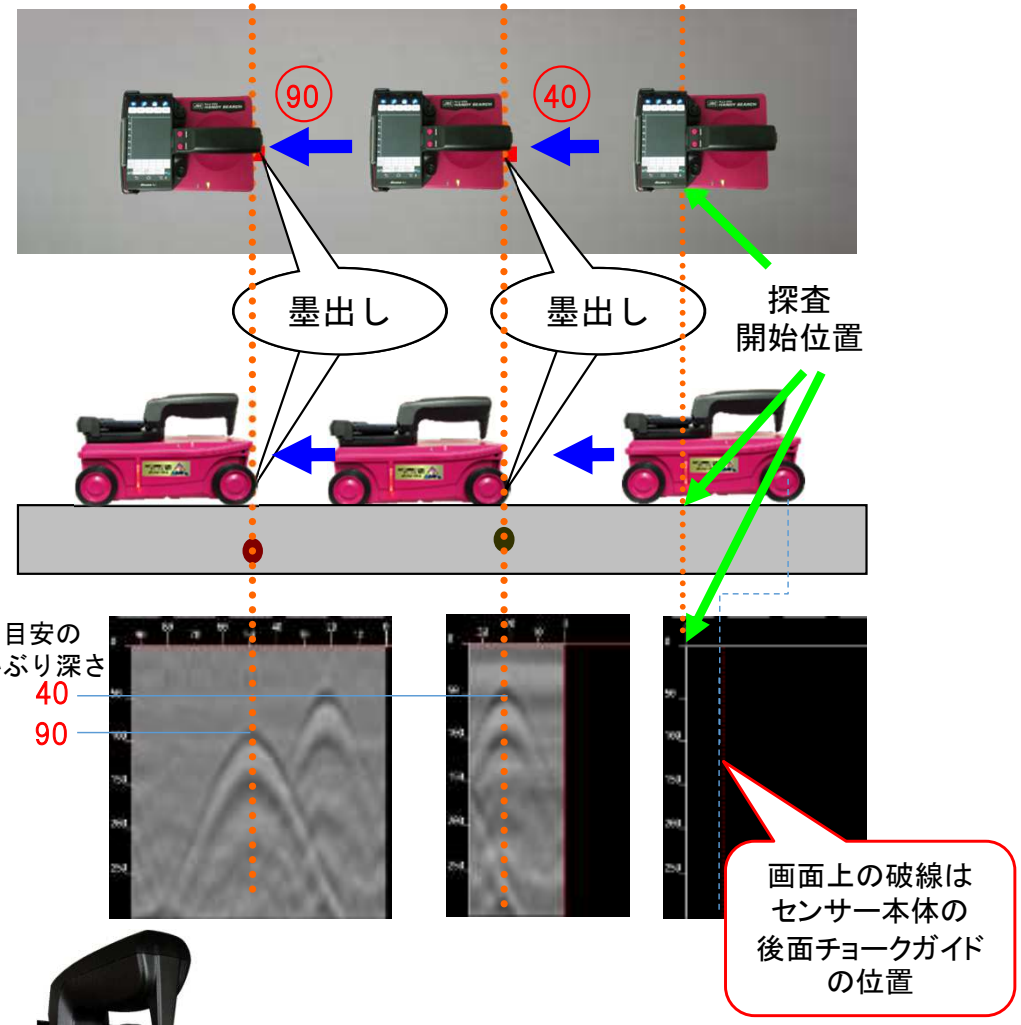


【前進探査】
STARTボタンを押した後、
探査画面上に表示される
破線位置(固定カーソル)は、
センサー本体の後面チョー
クガイドの位置になります。
この破線位置(固定カーソ
ル)に鉄筋反射の山形画像
の頂点が重なったとき、後
面チョークガイド中央LEDの
真下にマークします。

※センサー本体をバック(後
進探査)して走査するときの
破線位置(固定カーソル)は、
前面チョークガイド中央LED
の真下にマークします。
前進探査と後進探査は破
線位置(固定カーソル)が正
反対になります。

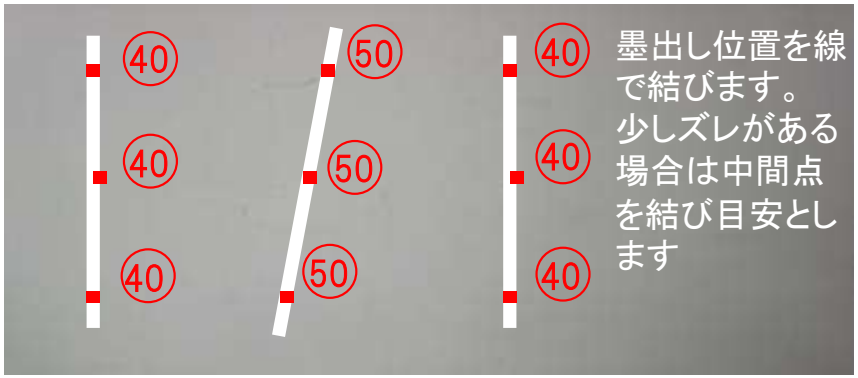
[前進探査]による鉄筋位置の墨出し

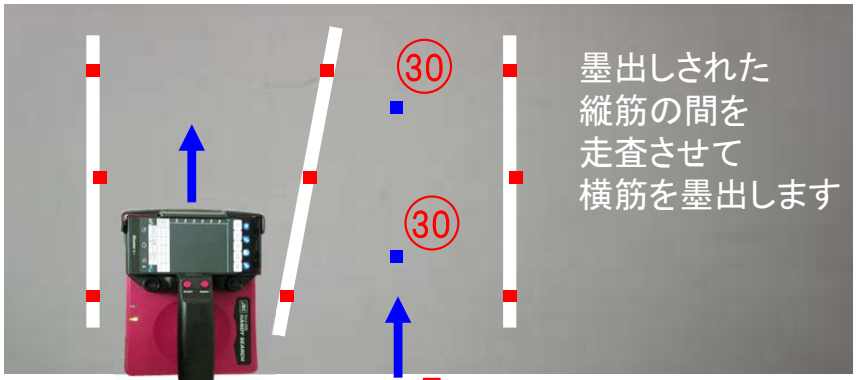
前進探査によるリアルタイム墨出しを行う際は、鉄筋位置と目安のかぶり深さもあわせて確認することで、複雑配筋や埋設管の探査が容易になります。

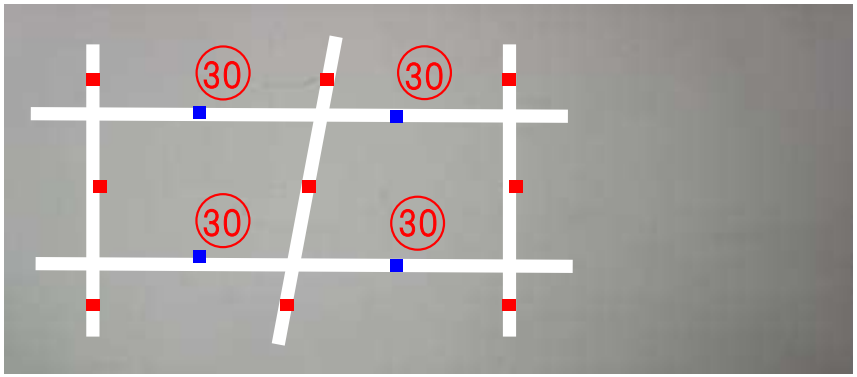


※“後面チョークガイド”中央LEDの真下へ正確に墨出しします。

○：赤丸内の数値は目安のかぶり深さ

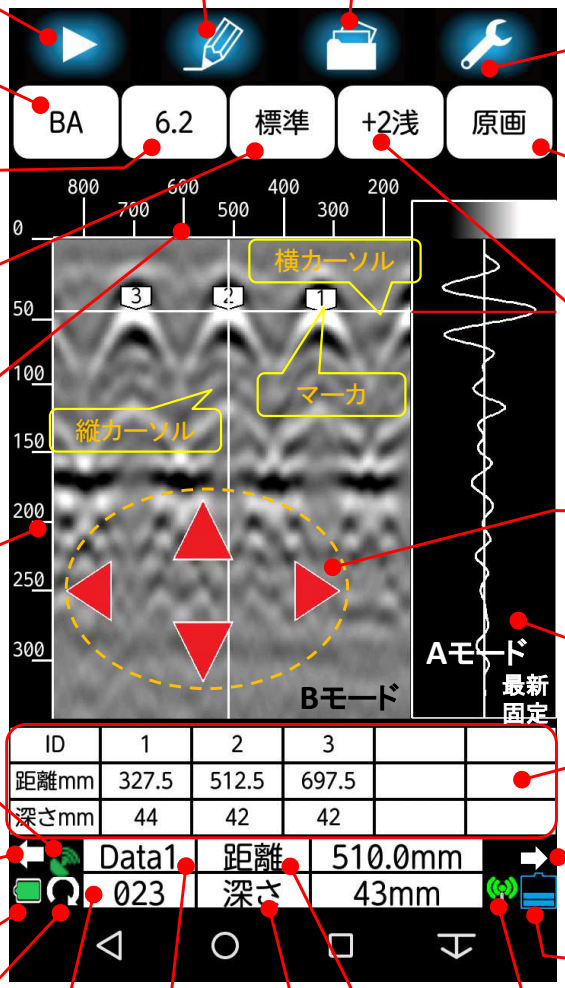






探査画面構成

KGS 株式会社 計測技術サービス



①スタートアイコン

②マーカアイコン

③ファイルアイコン

④パラメータアイコン

⑤表示モードアイコン

⑥画像処理アイコン

⑦比誘電率設定アイコン

⑧表示レンジアイコン

⑨感度アイコン

⑩移動距離目盛

⑪カーソル微調整用上下左右矢印

⑫深度目盛

⑬Aモード表示データ

⑭GPS受信状況表示

⑮マーカリスト

⑯前進探査時⇦ 矢印表示

⑰後進探査時、⇨ 矢印表示

⑱センサー本体バッテリー容量表示

⑲スマートフォンバッテリー容量表示

⑳アンテナマーク

㉑画面回転アイコン

㉒データファイル番号

㉓縦カーソル距離位置

㉔フォルダ表示

㉕横カーソル深度位置

※赤文字は各アイコンを長押し(ロングタップ)すると各設定画面が表示されます。

探査画面構成　アイコン機能説明

KGS 株式会社 計測技術サービス

①スタートアイコン
- 探査開始および停止

②マーカアイコン
- アンテナマーカ
- マーカ入力,削除
- マーカ機能設定

③ファイルアイコン
- 探査データ保存

（Android 端末の［内部ストレージ］の[ADSPIRE01]フォルダにデータ保存）

④パラメータアイコン
- 表示パラメータ設定
- パラメータ設定(初期設定)

⑤表示モードアイコン
- Bモード(垂直断面図)
- BAモード(垂直断面図+受信波形)
- Aモード(受信波形)は縦カーソル位置の深さの情報を表示

⑥画像処理アイコン
- 原画
- 平均波処理
- 減算処理
- マニュアル表面波処理
- ユーザ表面波処理
- ピーク処理（各画像処理に+）

⑦比誘電率設定アイコン
- 深度校正のための比誘電率設定値
- ε=2.0～20.0(0.1単位)

⑧表示レンジアイコン
- 浅　　・浅ワイド
- 標準　・標準ワイド
- 深　　・深ワイド

⑨感度アイコン
- 自動感度調整
- −2浅～A浅～+4浅
- −2深～A深～+4深

⑩移動距離目盛
- 距離目盛単位100mm(標準),200mm(標準ワイド)変化
- 距離単位：mm,cm,m,inch

⑪カーソル微調整用上下左右矢印
- Bモード上で長押しすると上下左右矢印が表示
- 縦、横カーソル位置を微調整

⑫深度目盛
- 表示レンジ 浅、標準、深の設定により深さ目盛変化
  （比誘電率の値により最大目盛深度変化）
- 深さ単位：mm,cm,m,inch,nSec

⑬Aモード表示データ
- 探査時(BAモード)のAモード波形表示位置
- 最新と固定の選択（29ページ参照）

⑭GPS受信状況表示
- GPS位置情報取得から3分間以内は緑色
- GPSデータ保持期間を5分に設定の場合、3分間以内
  は緑色、その後、2分間は黄色になります。
- GPSデータを保持していない場合、表示無し

⑮マーカリスト
- マーカ位置座標を表示

⑯前進探査時、⇦ 矢印表示
- センサーが前進して探査中に表示

⑰後進探査時、⇨ 矢印表示
- センサーが後進して探査中に表示

⑱センサー本体バッテリー容量表示
- センサー本体の大まかなバッテリー残容量を表示

⑲スマートフォンバッテリー容量表示
- スマートフォンの大まかなバッテリー残容量を表示

⑳アンテナマーク
- センサー本体と通信が確立すると赤色から緑色に変化

㉑画面回転アイコン
- 画面を90度回転(探査結果を横向きで表示)

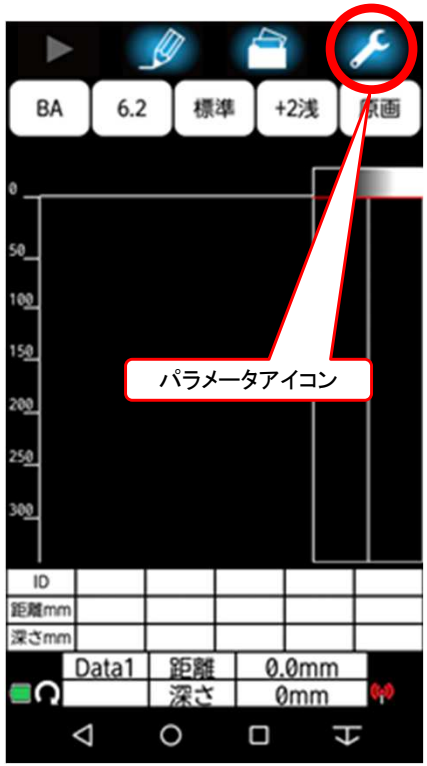
㉒データファイル番号
- 000～999

㉓縦カーソル距離位置
- 縦カーソル位置(距離),情報はAモード(受信波形)に表示

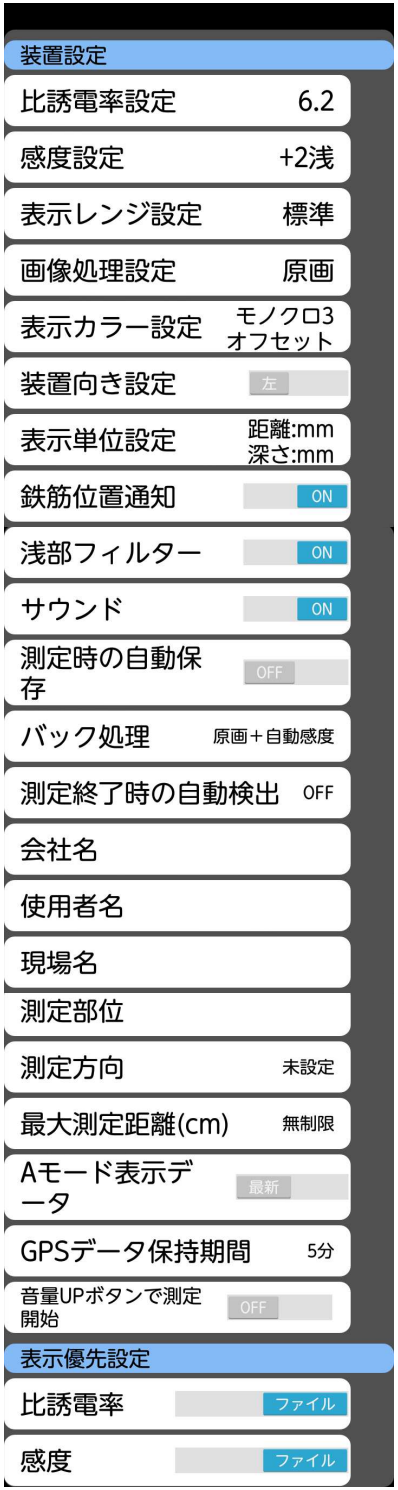
㉔フォルダ表示
- Data1～Data10

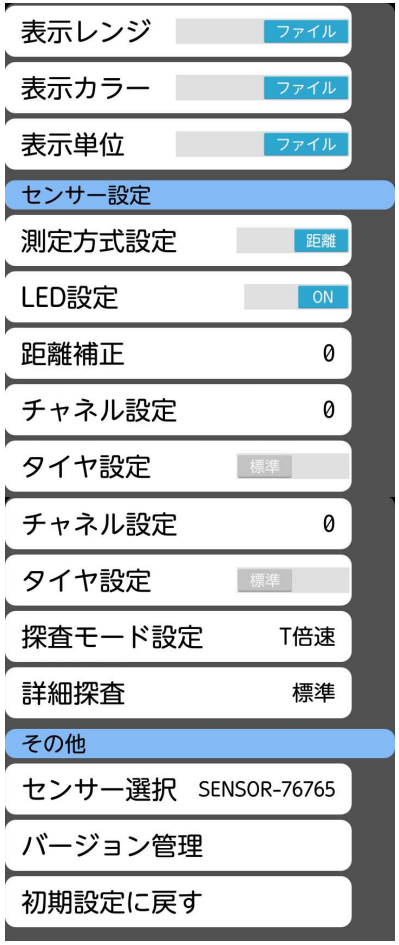
㉕横カーソル深度位置
- 横カーソル位置(深さ),比誘電率の⑦値により変化

パラメータ設定画面



①パラメータアイコンを長押しして、パラメータ設定画面(初期設定画面)を表示させます。





②パラメーター設定画面(初期設定画面)に各項目が表示されます。変更したい項目までスライドさせて選択するだけで簡単にお好みの設定に変更することができます。

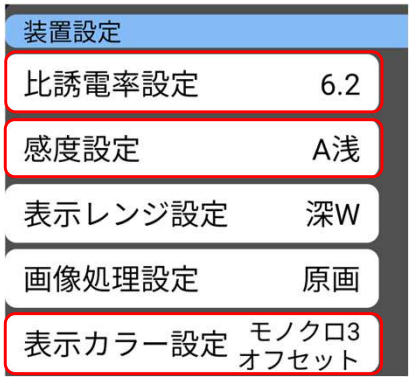
※初期設定画面で変更した内容は次の探査から変更内容が反映されます。

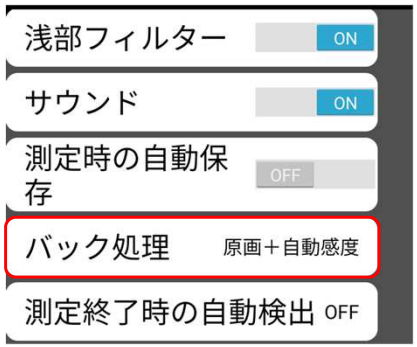
ADSPIRE 01のおすすめ設定、探査方法

KGS 株式会社 計測技術サービス

おすすめ設定

①:表示カラー設定:モノクロ3　オフセット
②:感度「A浅」
③:バック処理「原画+自動感度」
④:比誘電率 6.2

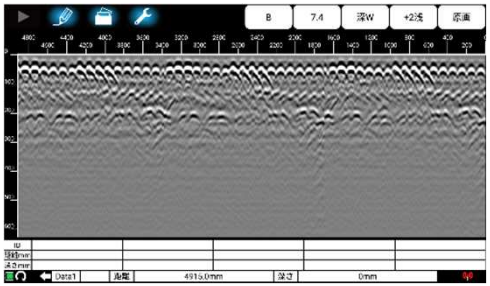




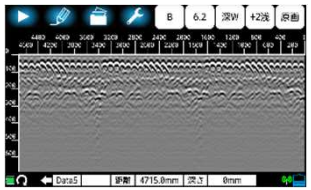
探査方法

①:コントローラー端末はタブレットを使用する。
※大型の画面で見たほうがより鮮明に見える為
お勧め表示レンジ設定は「深W」or「標準W」
※直射日光の反射をさけるため本体から分離しての使用も有効

タブレット表示



スマホ表示



壁面へ貼り付け可能

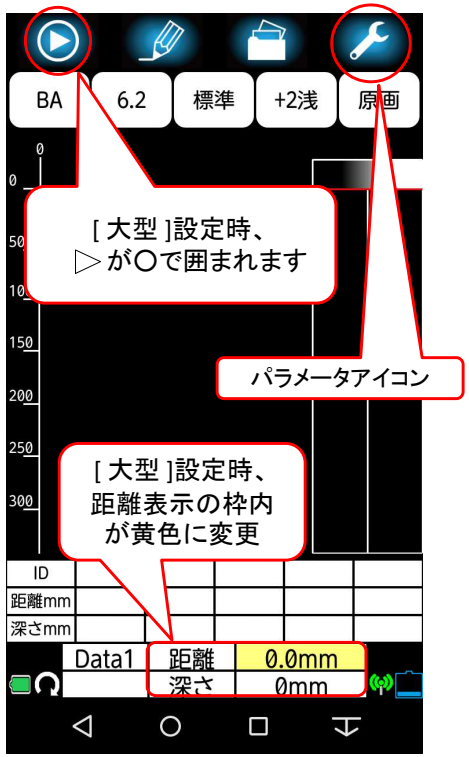
タブレットホルダー使用時

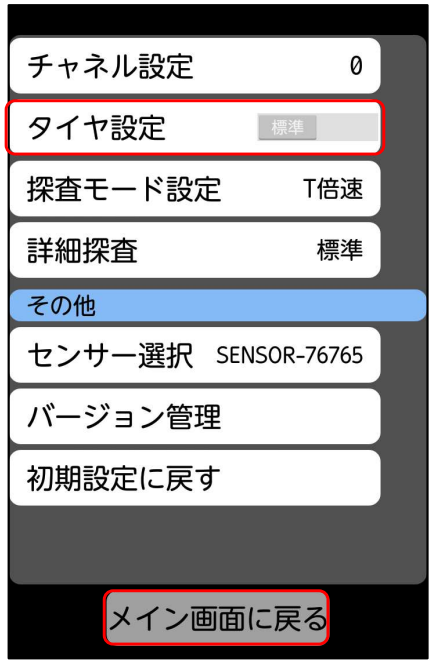
②:探査方向を一定にする
横:右⇒左を正とする
縦:下⇒上を正とする
※現場での再現性を担保する為。

タイヤ設定[標準タイヤ]と[大型タイヤ]

探査面に凹凸があり、装置底面を擦って走査が出来ない又は曲面を探査する場合、
タイヤ設定を「大型」に変更します。

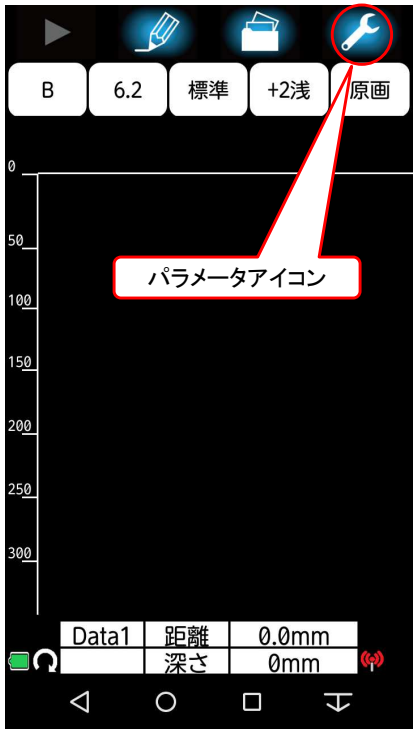
【タイヤ設定】
パラメータアイコンを長押しでパラメータ設定画面へ移行。
タイヤ設定を確認。
- **標準タイヤ**の時は、タイヤ設定を[**標準**]に設定します。
- **大型タイヤ装着**時は、タイヤ設定を[**大型**]に設定します。
  ※大型に設定時、[ご注意]のコメントが表示されます。
  コメント内容をご確認の上、[確認]をタップしてください。
  その後、[メイン画面に戻る]をタップしてください。





「ご注意」
　標準タイヤでご使用になる場合は「標準」に、大型タイヤをご使用になる場合は「大型」に設定して下さい。
誤った設定をしてご使用すると測定距離に誤差が生じます。また、大型タイヤは探査面に凹凸があり、装置底面を擦って走査が出来ない又は曲面を探査する場合に、ご使用下さい。但し、かぶり深さ測定において、標準タイヤと比べ、誤差が大きくなる場合がありますので、予めご了承の上、ご使用下さい。

探査モード設定

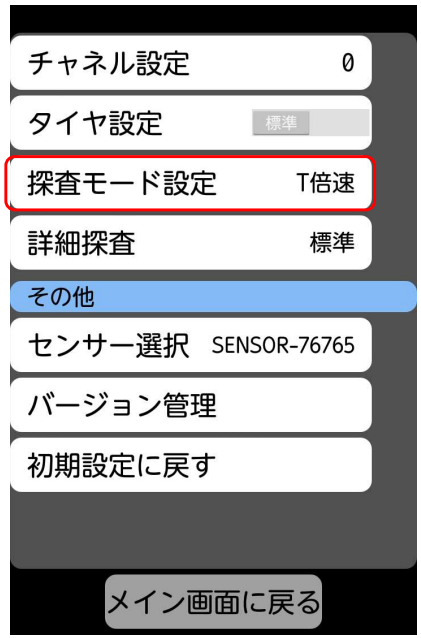


【探査モード設定】

・探査モードを変更できます。

①パラメータアイコンを長押し(ロングタップ)後、パラメータ設定画面(初期設定画面)に移行します。

②[**探査モード設定**]をタップすると、下記の設定画面が表示されます。
変更したいモード選択後、[OK]をタップしてください。



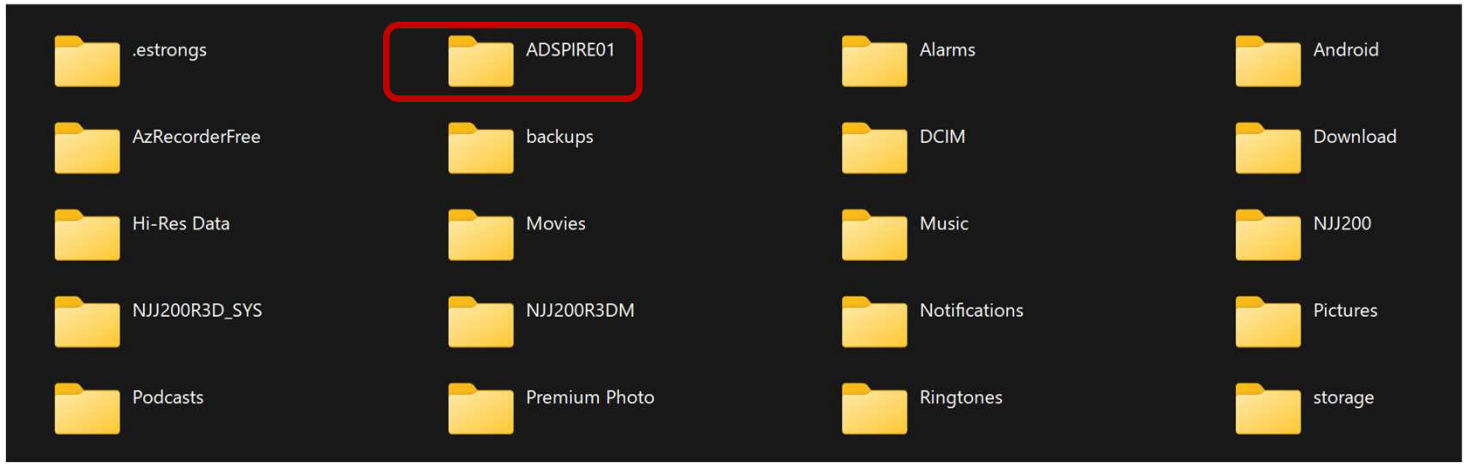
【探査モード一覧】

探査モード	最大走査速度	画像鮮明度	モードの特長
U標準	80cm/s	○	データ遅延が少ない
U倍速	160cm/s	△	
T標準	40cm/s	○+	データ抜けが少ない
T倍速	80cm/s	○	
T高速	160cm/s	△	

※出荷時はT倍速がデフォルトになっています。
※探査モードによる水平分解能の差は御座いません。

測定データの保存先

ADSPIRE 01アプリを使用して測定したデータは、「ADSPIRE01」フォルダに保存されます。

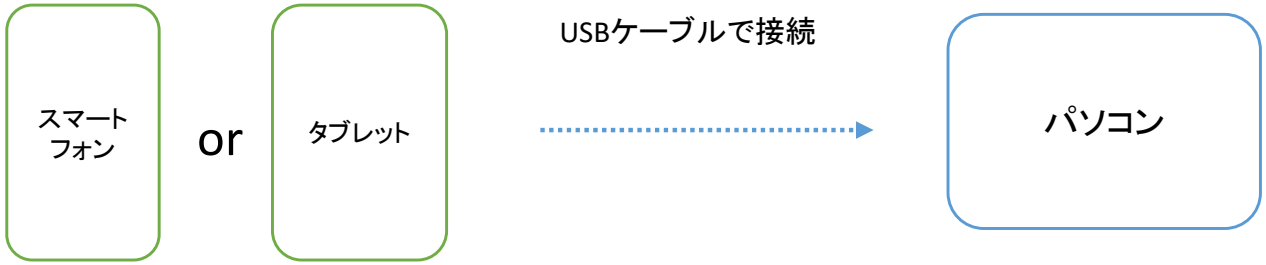


※探査データの保存先は、Android 端末の内部ストレージ直下の [ADSPIRE01] フォルダ内の設定している[Data1～10] フォルダ内に保存されます。

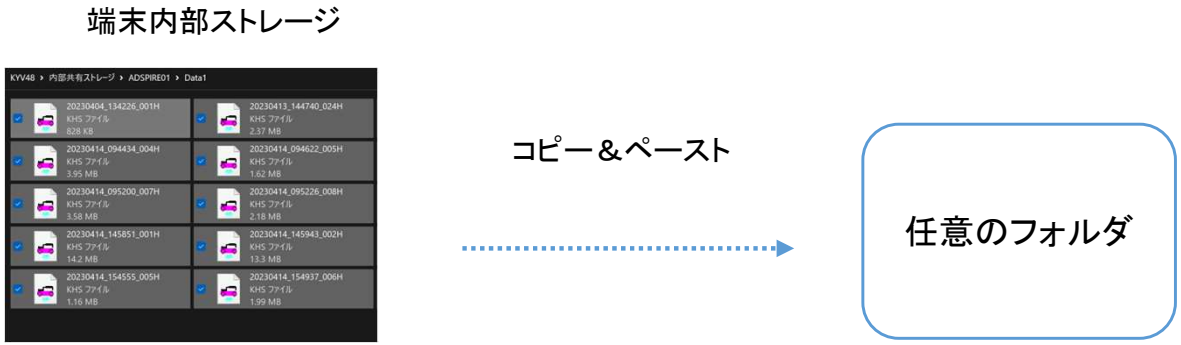
測定データの取り出し

測定データは端末からパソコンへデータを移すことにより、解析ソフトでより詳細な情報を確認することが出来ます。
報告書を作成する場合、パソコン用解析ソフト レポートメーカー200(ReportMaler200)が便利です。

①:ADSPIRE 01で測定したデータをパソコンに取り出す際には、お使いのスマートフォン・タブレット端末とパソコンをUSBケーブルで接続します。



②:端末内部ストレージの「ADSPIRE 01」フォルダよりKHSファイルを選択。パソコン内の任意の場所へコピー＆ペーストします。



※データをパソコンへ移す際には、切り取りではなくコピー＆ペーストを推奨しています。
データが正しく保存されていることをご確認頂いてからスマートフォン・タブレット端末内部のデータを削除するようお願いいたします。

レポートメーカー200　起動方法

KGS 株式会社 計測技術サービス

パソコン用解析ソフト レポートメーカー 200(ReportMaker200)を使用することで、ADSPIRE 01で測定したデータをパソコンで編集し、画像及びマーカデータの保存が可能です。
これにより、報告書作成時間の短縮が可能になります。

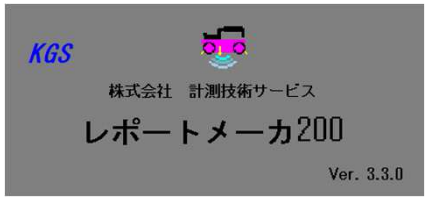
①:ソフトのダウンロードは計測技術サービス HPのヘッダーより

サポート → ダウンロード →　レポートメーカー200

へ進んで「ダウンロード」をクリック。

②:zipファイル内の取扱説明書をご確認頂き、
インストールを行ってください。

③:インストール後に正常に起動することを確認してください。
※ライセンスキーを挿さない状態で起動すると「NJJリーダー」
と表示されます



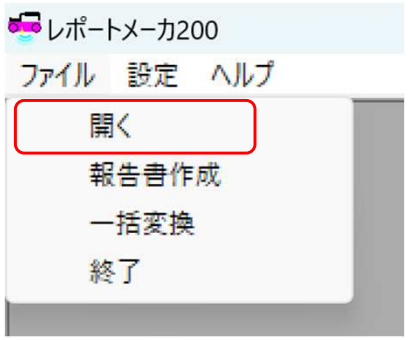
※ご使用には、ライセンスキー（LOCK STAR ドングルキー）が
必要となります。
最新版ソフトはHASPキー（紫色のキー）では使用できません。

LOCK STAR ドングルキー

レポートメーカー200　ファイル参照

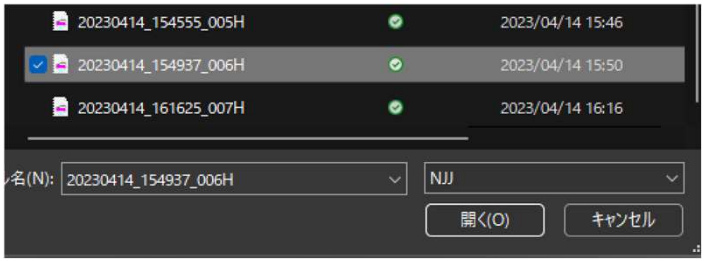
探査データを開くには、ファイルタブを開いて「開く」を選択。
開きたいファイルを選択することでレポートメーカーへ読み込みます。
複数ファイルを読み込む場合は、ファイル選択時に複数選択します。

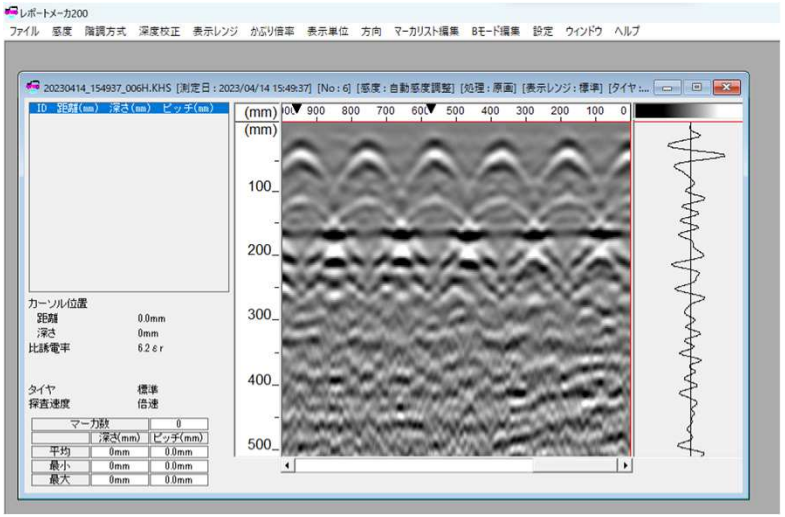
また、画面上へドラッグ＆ドロップした場合も開くことが可能です



正常に読み込まれた場合、画像とマーカーデータが表示されます。
「ファイル読み取りエラー」と表示された場合、下記の内容が考えられます。

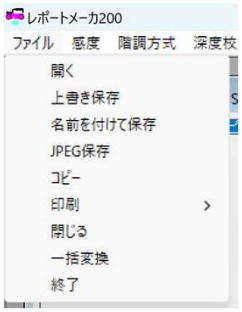
例：
・データが破損している。
・zipファイルを選択している。
・ファイルまでのパスが長すぎる。
（フォルダ名が長すぎたり、階層が深くなりすぎるとエラーが表示されます。）



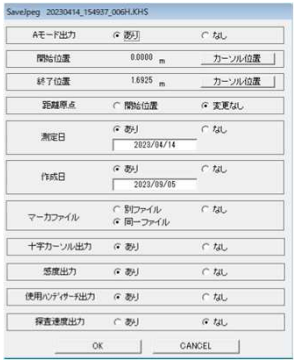


レポートメーカー200　測定データ出力

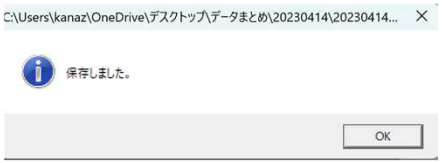
①：データの保存はファイルタブを開き、用途によって下記を選択します。
- 上書き保存　　：開いているデータを上書きする。
- 名前を付けて保存：名前を変更して保存する。
- JPEG保存　　：探査データ画面をJPEGに変換して保存する。
  （Excelファイルに貼り付けた形で保存される。）
- 印刷　　：プリンターで画像を印刷。（スクリーン又はデータ）



②：JPEG保存を選択した場合、「SaveJpeg」画面が表示されるため、必要項目を選択して「OK」を押す。

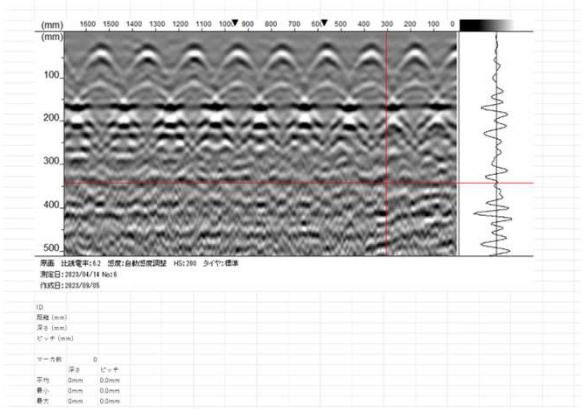


「保存しました。」と表示されたことを確認後、指定した保存先にファイルがあることを確認する。



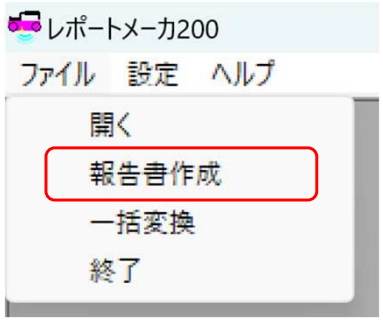
③：保存されたファイル内に探査データのJPEG画像が生成される。
報告書に活用する。

Excelファイル内



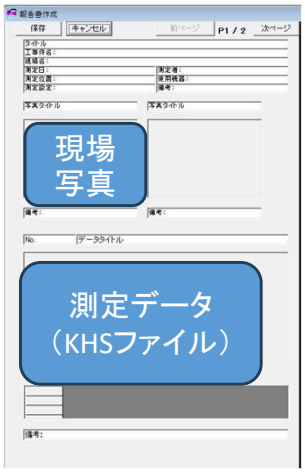
レポートメーカー200　報告書作成

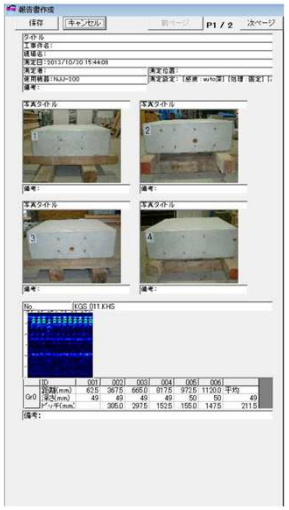
①：報告書を作成する場合、ファイルタブから「報告書作成」を選択します。
　　選択後、報告書作成専用モードとなります。



②：フォーマット選択で必要な計測データ数、写真数を選択します。
　　数量は後から追加が可能です。

③：現場写真や測定データをフォーマット内に貼り付けが可能です。
　　対象の枠内をクリックすることで、ファイル選択が可能になります。





④：必要事項を記入後、保存ボタンを押すことでExcelファイルとして
　　出力されます。

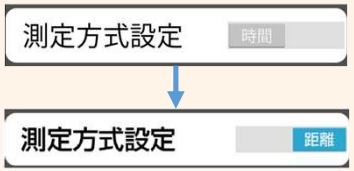
Q&A①

【操作編】

最大探査距離はいくつですか。	1ファイルに保存できる距離は20mです。例えば40m探査すると直近の20mに上書きした状態で保存されます。
マーカーの一括削除はどこでできますか？	P.8「探査画面構成　アイコン機能説明」参照。 ②マーカアイコン内、マーカリスト詳細の画面右上「グループ内マーカ全削除」で一括削除が行えます。
スタートボタンを押して探査開始していますが、 データが反映されません。	スタートしてから最初に進行した方向を正としています。 例）上方向で探査する際、スタートを押して最初に下方向に動かしてしまうと上方向のデータが反映されません。
本装置の電源が入らない。 電源LEDが点灯しない。	・バッテリーパックが取り付けられていますか? →P.3「センサー本体とスマートフォンの準備①」を参照して頂き、バッテリーパックの装着をご確認ください。
バッテリーの消耗が早い。	・バッテリーパックの充電が不充分ではないですか?

Q&A②

【設定編】

波形データが遅延して出てくる。	機内モードがオンになっていることを確認してください。また、Wifi接続もオンになっていることを確認してください。
距離が合いません。	通常タイヤモード、大型タイヤモードで距離が補正されます。 P.11「タイヤ設定[標準タイヤ]と[大型タイヤ]」を参照して頂き、設定をご確認ください。
START アイコンを押しただけでBモード表示が進んでしまう	・探査方式が“時間送り”になっていませんか? →P.9 「パラメータ設定画面」を参照して頂き、測定方式設定が正しいかご確認ください。 
スマートフォンとセンサー本体の無線LANが確立しない	・スマートフォンは機内モードになっていますか? →スマートフォンの機内モードがオンになっていることを確認してください。 ・センサー選択はセンサー本体の設定になっていますか? →P.4「センサー本体とスマートフォンの準備②」を参照して頂き、設定をご確認ください。
スマートフォンとセンサー本体の無線LANが切断する	・周囲の無線環境が混雑していませんか? →センサー選択をご確認ください。手順に従って接続しなおしてください。
探査開始/停止などでスマートフォンから音が出ない	・スマートフォンのサウンド設定が OFF になっていませんか? →P.9「パラメータ設定画面」を参照して頂き、サウンド設定 ・スマートフォンがマナーモードになっていませんか? →スマートフォンの取扱説明書をご覧になり、マナーモードを解除してください。

Q&A③

【データ編】

パソコンにデータを取り込んで名前を変更しようとしたら、「データが壊れる恐れあり」と表示される。	拡張子まで消して名前を消しておられる可能性はないですか？ 「.KHS」のようにファイル末尾についている拡張子は編集・削除しないようにしてください。
保存したデータの閲覧ができません。	・スマートフォンの内部ストレージの容量に空きはございますか ・手動保存の設定の場合はデータ取得後に保存ボタンを押して保存してください。
スマートフォンをPCに接続しましたが、スマートフォンの内部ストレージが閲覧できません。	スマートフォン側の設定で「設定＞開発者向けオプション＞デバック＞USBデバックをON」で改善できる場合がございます。
スマートフォンをPCに接続し、データをレポートメーカーに取りこもうとしましたが、上手く取り込めません。	スマートフォンの内部ストレージ＞ADSPIRE01から一度PCのデスクトップにデータを出力して下さい。 その後レポートメーカにデータを取り込むと改善できる場合がございます。

【ソフト・アプリ編】

Windows11でレポートメーカー200が起動できません。	Windowsのセキュリティにより、ダウンロードがブロックされる可能性がございます。その際はダウンロードを許可してください。
アプリを削除してしまいました。どうすればよいでしょうか。	「NJJ-200(K)EX」に関しては弊社HP＞サポート＞ダウンロードよりダウンロードが可能です。 ADSPIRE 01、3D MAKER、DUALアプリに関しては、弊社までお問い合わせください。 購入時に導入したハンディサーチの機番とスマートフォンの機番をご確認ください。 登録機番と一致が確認出来たら、東京本社に装置と端末を送っていただきます。(送料ご負担)

お問い合わせ先

KGS 株式会社 計測技術サービス

■東京本社

〒112－0004

東京都 文京区 後楽1丁目2番8号 後楽1丁目ビル8階

TEL：03-6379-0334

FAX：03-6379-0335

■大阪事業所

〒550－0001

大阪府大阪市西区土佐堀1丁目6－20 新栄ビル2階

TEL：06-6940-6640

FAX：03-6379-0335（2017年11月から受付Fax番号を東京本社に統一しました）

URL ： http://www.kgs-inc.co.jp